藤本 壮介

Sou FUJIMOTO

荒井 良二

Ryoji ARAI

内田 樹

Tatsuru UCHIDA

佐藤 守弘

Morihiro SATOW

鈴木 隆之

Takayuki SUZUKI

スプツニ子!

Sputniko!

竹宮 惠子

Keiko TAKEMIYA

谷川 渥

Atsushi TANIGAWA

塚原 悠也

Yuya TSUKAHARA

幅 允孝

Yoshitaka HABA

姫野 希美

Kimi HIMENO

藤野 可織

Kaori FUJINO

みうらじゅん

Jun MIURA

李 禹煥

LEE Ufan

廣瀬 智央

Satoshi HIROSE

森 太三

Taizo MORI

八木 良太

Lyota YAGI

吉本 直子

Naoko YOSHIMOTO

 $2015.12.18^{(\pm)} - 2016.1.23^{(\pm)}$ 11:00-18:00 ただし、初日12.18(金)は15:00-18:00 最終日1.23(±)は11:00-17:00

京都精華大学ギャラリーフロール

休館日:日曜日/12.28(月)-1.2(土)/1.11(月·祝)/15(金)-16(土)

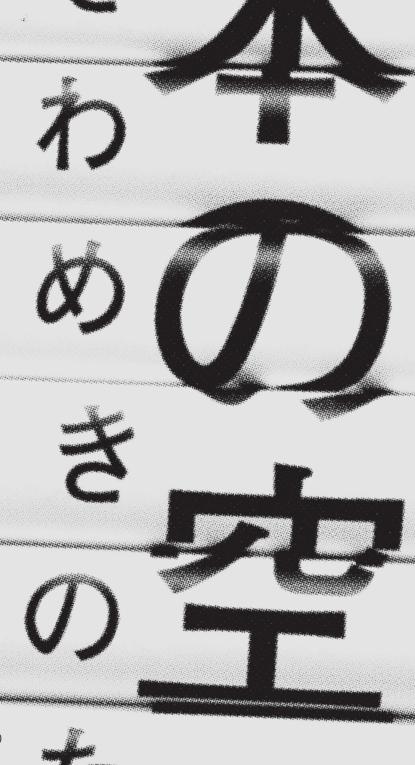
主催:京都精華大学 企画:吉岡恵美子(京都精華大学芸術学部教員)

展示構成:藤本壮介×京都精華大学デザイン学部建築学科

制作スタッフ:川角礼子

お問い合わせ:京都精華大学ギャラリーフロール

TEL:075-702-5263 E-mail:fleur@kyoto-seika.ac.jp



本の空間

ざわめきのたび

2015.12.18(金)-2016.1.23(土) 11:00-18:00

※ただし、初日 12.18(金)は15:00-18:00 最終日1.23(±)は11:00-17:00 休館日:日曜日、12.28(月)-1.2(土)/11(月·祝)/15(金)/16日(土) 入館料:無料 会場:京都精華大学ギャラリーフロール

プロジェクト1 ライブラリースペース

建築の第一線で活躍する建築家であり本学の 客員教員でもある藤本壮介氏が実施するワー クショップにおいて、学生らが氏の監修のもと、 本展のための「本棚」を制作し、ギャラリー空間 にライブラリースペースを立ち上げます。

プロジェクト2 ブックマスターによる選書

このギャラリーは、かつて本学の図書館として 機能していた場所でした。その記憶を呼び覚ま すかのように、ライブラリースペースがギャラリー の中央に展開され、様々な分野で活躍中の多 彩なゲストが独自の視点でセレクトした書籍が 本棚に配架されます。

プロジェクト3 アートワーク展示

さらに、注目の現代美術家による「本」をテーマ とする作品や、「本」を媒介としながら人間の記 憶や感情などを表現する作品もギャラリー内で 展示されます。

オリジナルな本棚とそこに並ぶ多彩な書籍、想 像を膨らませるアートワークから成る「本の空間」 で、来場者は心身に響く「ざわめき」を感じ取り、 創造性に満ちた「たび」のはじまりを予感する ことでしょう。

■関連プログラム

※全て無料。詳細はギャラリーフロールのサイトにて ご確認ください。 www.kyoto-seika.ac.jp/fleur

□対談「可能性の空間: 『本の空間 『ワークショップについて | 藤本壮介(建築家/京都精華大学客員教員):

吉岡恵美子(本展キュレーター)[Coordinator:鈴木隆之] 日時:12月18日(金)18:00-19:30 会場:本館H-303

□藤本壮介ワークショップ参加学生によるトーク

日時:12月19日(土)13:00-14:00 会場: ギャラリーフロール

□アーティストによるギャラリートーク

森太三 / 八木良太 / 吉本直子 [モデレーター: 吉岡恵美子]

日時:1月8日(金)17:00-18:00

会場:ギャラリーフロール

□「世界一美しい本を作る男~シュタイデルとの旅」 (2010、88分)上映会

日時:12月26日(土)15:00-、1月7日(木)16:30-

会場: ギャラリーフロール

□ブックマスターによるギャラリートーク

詳細が決まり次第、ギャラリーフロールのサイトにアップします。



□叡山電鉄鞍馬線「京都精華大前」下車すぐ。

□地下鉄烏丸線「国際会館」下車、3番出口よりスクールバス運行。 ※駐車場はございません。公共交通機関をご利用下さい。

〒606-8588 京都市左京区岩倉木野町137

TEL 075-702-5263 WEB www.kyoto-seika.ac.jp/fleur ※都合により、展示の内容が一部変更となる場合があります。

プロジェクト1 | ライブラリースペース -



(Serpentine Gallery Pavilion 2013) Photo: Iwan Baan

藤本 壮介 Sou FUJIMOTO

建築家。1971年北海道生まれ。1994年、東京大学工学部建築学科卒業。2000年、藤本壮介建築設計事務 所設立。代表作として情緒障害児短期治療施設パウムハウス(2006、北海道)、武蔵野美術大学 美術館・図 書館(2010、東京)、House NA(2011、東京)、Serpentine Gallery Pavilion 2013(ロンドン)など。2005 年よりAR Awardを3年連続受賞。2008年、JIA 日本建築大賞。2012年、第13回ヴェネチア・ビエンナーレ 国際建築展日本館展示で金獅子賞受賞。

ワークショップ

本学デザイン学部建築学科1~4年生を対象に、藤本壮介客員教員によるワークショップを実施。多領域にわたる 本の海を来場者が漂いながら目指す1冊に出会い、ゆっくりとその知に触れることのできる空間構成を考察。 最終的にギャラリーにて本棚を核とするライブラリー空間を立ち上げるプロジェクトである。 協力:京都精華大学デザイン学部建築学科

プロジェクト2 ブックマスターによる選書 -

荒井 良二 Ryoji ARAI

1956年山形県生まれ。イラストレーター・絵本作家として国内外で高い 評価を得ている。「みちのおくの芸術祭山形ビエンナーレ」アーティスティッ ク・ディレクターに就任。2013年より京都精華大学客員教員に就任する。

内田 樹 Tatsuru UCHIDA

1950年東京都生まれ、専門はフランス現代思想、武道論、教育論など、 合気道凱風館師範。近著に『困難な成熟』『日本戦後史論』(白井聡との 共著)『日本の反知性主義』(編著)ほか著書多数。2015年より京都精華 大学人文学部客員教員。

佐藤 守弘 Morihiro SATOW

1966年京都府生まれ。芸術学・視覚文化論専攻。視覚的イメージが果たし た社会的な機能について幅広く研究。主な著書に『トポグラフィの日本近 代一江戸泥絵・横浜写真・芸術写真』など。京都精華大学デザイン学部教員。

鈴木 隆之 Takayuki SUZUKI

1961年千葉県生まれ。建築家、小説家。建築近作に「小説家の家」他。著 書に『ポートレイト・イン・ナンバー』『未来の地形』『パーフェクト・ワールド』 『500万で家をつくろうと思った』など。京都精華大学デザイン学部教員。

スプツニ子! Sputniko!

1985年東京都生まれ。アーティスト。テクノロジーによって変化していく人 間の在り方や社会を反映させた映像、音楽、写真、パフォーマンス作品を 制作。2013年よりマサチューセッツ工科大学(MIT)メディアラボ助教に就任。

竹宮 惠子 Keiko TAKEMIYA

1950年徳島県生まれ。17歳で雑誌『COM』に佳作入選、漫画家デビュー を果たす。1980年、『風と木の詩』『地球へ…』で第25回小学館漫画 賞を受賞。2000年に京都精華大学の教員に就任。2014年4月より 京都精華大学学長。

谷川 渥 Atsushi TANIGAWA

美学者。東京大学大学院博士課程修了。文学博士。現在、京都精華大 学客員教員。マニエリスム、バロックからモダニズム、現代美術にいた る領域を視野に収め、芸術時間論、廃墟論、だまし絵論、シュルレアリ スム論、「芸術の皮膚論 | などを展開。

塚原 悠也 Yuya TSUKAHARA

1979年京都府生まれ。2004年関西学院大学文学研究科美学専攻修了。 2006年「contact Gonzo」結成。国内外のダンスフェスティバルや展覧 会に多数参加。11年よりセゾン文化財団助成対象アーティスト。

幅 允孝 Yoshitaka HABA

1976年愛知県津島市生まれ。有限会社BACH(バッハ)代表。ブックディ レクター。未知なる本を手にしてもらう機会をつくるため、本屋と異業種 を結びつけたり、病院や企業ライブラリーの制作をしている。

姫野希美 Kimi HIMENO

赤々舎代表取締役、編集長。2006年に赤々舎を設立。志賀理江子 『CANARY』、高木こずえ『MID』、百々新『対岸』など、写真集、美 術書を中心に130冊余りの書籍刊行。2014年より東京工芸大学教授。

藤野 可織 Kaori FUJINO

1980年京都市生まれ。2006年『いやしい鳥』で文學界新人賞、2013年 『爪と目』で芥川龍之介賞、2014年『おはなしして子ちゃん』でフラウ文 芸大賞受賞。他に『パトロネ』『ファイナルガール』など。最新刊は『木幡狐』。

藤本 壮介 Sou FUJIMOTO

プロフィールはプロジェクト1に記載

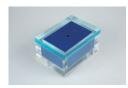
みうらじゅん Jun MIURA

1958年京都市生まれ。武蔵野美術大学在学中に『月刊漫画ガロ』にてマ ンガ家デビュー。イラストレーター、作家、ミュージシャンなど幅広い分野 で活動。最新刊『「ない仕事」の作り方』(文藝春秋)ほか著書多数。

李禹煥 LEE Ufan

1936年韓国生まれ。56年来日。61年日本大学文学部哲学科卒業。60年代 後半から「もの派」の中心的存在として国内外で評価を得つつ、独自の表現 世界を確立。各地での国際展に参加。2015年より京都精華大学客員教員。

プロジェクト3 アートワーク展示



廣瀬 智央 Satoshi HIROSE

廣瀬智央《Blue Box》2005 撮影: 上野則宏 Courtesy Tomio Koyama Gallery Inc. © 2015 Satoshi Hirose All rights reserved.

1963年 東京都生まれ. 1989年 多摩美術大学卒業。1997年ミラノ・ ブレラ美術アカデミー修了。ミラ ノと東京を拠点に活動。異文化 の体験を推敲1.日常的な素材を 用いて視覚化した、透明感と浮 遊感を伴う作品を制作。主な展 覧会は「レモンプロジェクト 03 | (1997、ザ・ギンザアートスペー ス、東京)、「先立未来」(2001、ペッ チ現代美術館、イタリア)、「未来 への回路 一 日本の新世代アー ティスト」(2004-、巡回)、「混浴 温泉世界 2012」(別府)など。



森 太三 Taizo MORI 森太三 (sea change) 2004

1974年大阪府生まれ。1999年 京都精華大学大学院美術研究 科修了。紙や粘土などの小さな カタチを出発占とし、身体感覚に 基づいて集積・配列させ 不可 視な世界を感じさせる風景を表 出させる。展覧会企画や展示設 堂 ワークショップなどの活動も 展開。主な展覧会は「大地の芸 術祭 越後妻有アートトリエンナー レ1(2009.新潟).個展「記憶と 気象 | (2013、ギャラリーPARC、 京都)、「六甲ミーツ・アート芸術 散歩2015」(兵庫県)など。



八木 良太 Lvota YAGI

八木良太 《Book of Light》 2003-2014

1980年愛媛県生まれ、京都浩形 芸術大学空間演出デザイン学科 卒業。音響作品、オブジェ、映像、 インスタレーション、インタラクティ ブな作品など表現方法は多岐に わたる。主な展覧会は「ヨコハマ トリエンナーレ2011」(横浜美術 館) 「サイエンス/フィクション」 (2014、神奈川県民ホールギャラ リー)、「phono/graph — 音・文字・ グラフィック | (2015、神戸アートビ レッジセンター)、「六甲ミーツ・アー ト芸術散歩2015」(兵庫県)など。



吉本 直子 Naoko YOSHIMOTO 吉本直子 (the book) 2005

1972年丘庫県生まれ、文化庁新 進芸術家海外留学制度派遣研 修員及びポーラ美術振興財団在 外研修員として英国に滞在。古 着に残された記憶を掬い上げ「生 | や「死」に想いを馳せる作品を 制作。主な展覧会は、「吉本直子 Reflection Space-鼓動の庭 I (2012、愛知県美術館)、「16th DOMANI明日展 未来を担う芸 術家たち (2013、国立新美術館)、 「大地の芸術祭 越後妻有アート トリエンナーレ」(2015、新潟)など。